

5月コラム～コロナ禍の婚活事情～

皆さん、婚活は「不要不急」だと思いますか？

コロナ禍であろうが、無かろうが1日は24時間、1年は365日です。

1年経てば一つ歳を重ねます。

「今年こそは、〇〇歳までに」と目標を立てて婚活していた方にとってはこのコロナ禍は計画が狂ってしまったかも知れません。

しかしながら、この状況でも活動し成婚されている方も沢山います。

他人や周りの環境のせいにすることなく前向きに活動する方には素敵な人が集まってきます。

では、コロナ禍ではどのような活動をしているのか？

①婚活パーティや街コンイベント

以前に比べて規模は小さく、回数も少なくなっていますが
出会いの場として上手く活用されている方はいます。

ポイントは感染症対策がしっかりされたイベント・パーティかどうかです。
主催者情報やイベント内容、コロナ対策の取組をしっかりとチェックしてください。

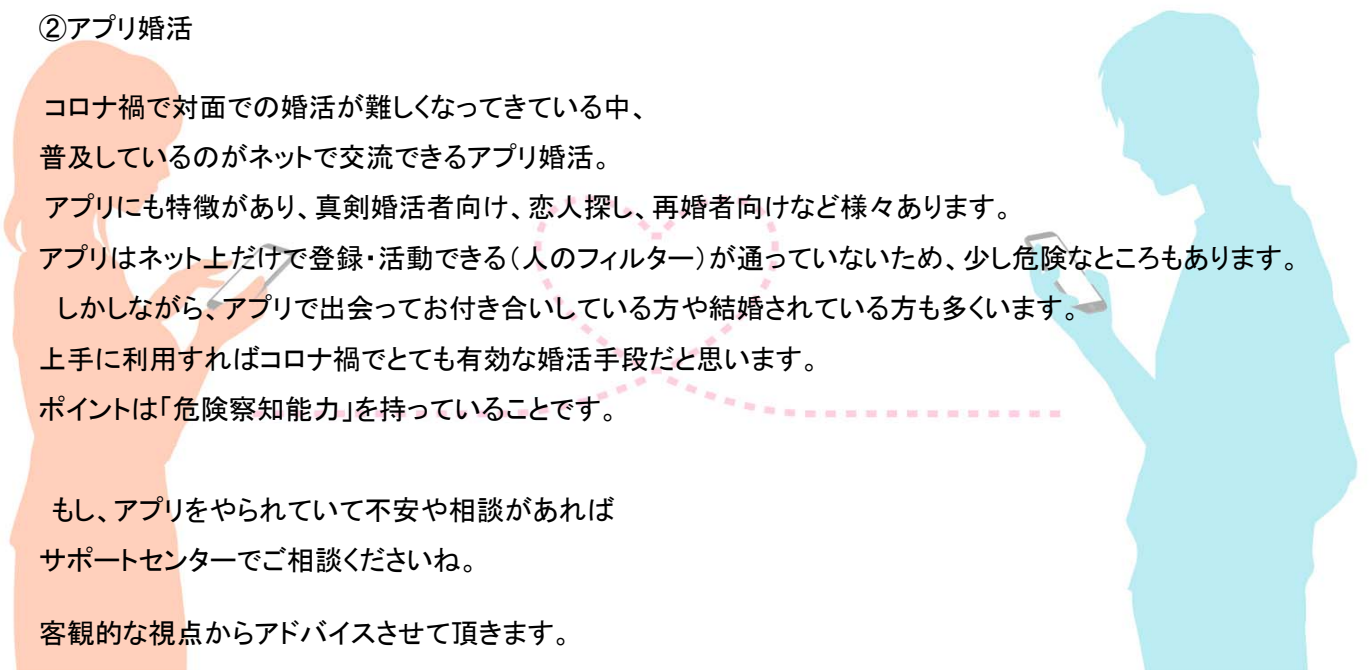
コロナはお互いの価値観を見る一つの要素になります。
同じイベントに参加する方はそれだけで、少し似た価値観を持っていることになります。
岐阜県では独身者向けのイベント「コンサポ」も開催しております。
ぜひ、この機会にご参加してみてください。

②アプリ婚活

コロナ禍で対面での婚活が難しくなっている中、
普及しているのがネットで交流できるアプリ婚活。
アプリにも特徴があり、真剣婚活者向け、恋人探し、再婚者向けなど様々あります。
アプリはネット上だけで登録・活動できる(人のフィルター)が通っていないため、少し危険なところもあります。
しかしながら、アプリで出会ってお付き合いしている方や結婚されている方も多くいます。
上手に利用すればコロナ禍でとても有効な婚活手段だと思います。
ポイントは「危険察知能力」を持っていることです。

もし、アプリをやられていて不安や相談があれば
サポートセンターでご相談くださいね。

客観的な視点からアドバイスさせていただきます。



③結婚相談所

実はコロナ禍で増えているのが結婚相談所への入会です。

理由は1対1でお見合ができるからです。

イベントやパーティでは大人数が集まるから感染が不安、

アプリは少し危険もあるから抵抗があるという方は相談所に入られています。

相談所では対面入会が基本となり、入会書類の提出や記載も必要になります。

また、お見合は事前にプロフィールや写真を見てから1対1でお会いできるので安心です。

コロナ禍での婚活に不安やお悩み方はぜひ、

山県市マリッジサポートセンターに足を運んでみてください。

あなたに合った活動を一緒に考えていきましょう。

お待ちしております。

<開設日時>

第一金曜日10時00分～14時00分

第一・四日曜日、第三土曜日10時00分～14時00分

第二・四水曜日19時00分～21時00分

※感染症の状況によっては変更となることもございます。

山県市マリッジサポートセンター

〒501-2114

岐阜県山県市佐賀588-2 高富中央公民館内

Tel: 0581-22-3354

E-Mail: yamagatakonkatsu@ccn.aitai.ne.jp

※電話やメールでのお問い合わせも開所日時のみに対応となります。

